

## 令和8年度 職員募集案内

# クレアは、 自治体国際化のスペシャリストを 育成します。

地域の国際化を推進する共同組織、クレア。  
ここには日々国際化に関する課題やニーズが持ち込まれ、  
その解決のために職員が精力的に働いています。  
クレアでは、こうした環境に自治体職員を派遣いただき、  
多様な業務を経験する機会を提供することで、  
職員の能力の着実な向上を図っています。  
自治体国際化を担う次代のスペシャリスト、  
私たちがしっかり育成します。



旅行博イベントにて派遣元自治体の魅力を紹介  
(北京事務所)



米国地方行政セミナーで国務省を訪問  
(ニューヨーク事務所)



イベント(サロン・デ・メール)で  
クレアの紹介をする職員(パリ事務所)



JETプログラム来日直後オリエンテーションでの集合写真(東京本部)



派遣元自治体を所管国の学生に紹介する職員  
(ソウル事務所)



2024 英国「Hyper Japan」での出展の様子  
(ロンドン事務所)



総務省セミナーで発表を行う職員(シンガポール事務所)



国際会議に参加する職員(シドニー事務所)



一般財団法人  
**自治体国際化協会**





# 本部・海外事務所で 質の高い研修 を実施

クエアには2年間の本部勤務と、1年間の本部勤務後に2年間の海外事務所勤務を行う2つの派遣形態があります。本部・海外事務所のいずれにおいても、実用的な能力の開発・向上を目指した研修を提供しています。

## 本部研修

| 主な研修           | 研修内容                                                                                                        | 目標・効果                                                             |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 語学力向上研修        | 語学学校においてプライベートレッスンを実施し、国際人として業務遂行に必要な語学力の向上を図ります。                                                           | 英語：TOEIC730点<br>仏語：フランス語検定4級<br>中国語：中国語能力試験4級<br>韓国語：ハングル能力検定試験4級 |
| 海外事務所派遣研修      | 本部2年目勤務の職員に海外事務所勤務を経験する機会を提供し、実践を通じた国際業務遂行能力の向上を目指します。                                                      | 国際業務遂行能力の向上                                                       |
| 外国語プレゼンテーション研修 | 外国語プレゼンテーションの実践を通じ、効果的な説明の仕方や、プレゼンテーション後の質疑応答の適切な対処法を学びます。                                                  | 国際業務を遂行するためのプレゼン技術の向上                                             |
| 国際プロトコール研修     | 国際業務を遂行する上で不可欠な国際儀礼（プロトコール）についての知識と理解を深めます。                                                                 | 国際プロトコールについての知識の習得                                                |
| 国際経済情勢研修       | 金融市場をはじめとする現代の国際経済の動向を的確に理解し、グローバルな視点から事象を俯瞰する力を養います。                                                       | 国際戦略の立案に必要な基本的視座の習得                                               |
| やさしい日本語研修      | 国際業務や外国人とのコミュニケーションに活かすことができるよう「やさしい日本語」を学びます。                                                              | 共生社会実現に向けた外国人とのコミュニケーション能力の向上                                     |
| 国際関係概論研修       | 国際社会の中で日本がどのように認識されているかを学び、各国から日本に寄せられる期待や役割について理解を深めます。これにより、海外赴任に際して必要となる国際的な教養や視野を広げ、異文化環境での円滑な対応力を養います。 | 海外での業務遂行に必要な国際的な視野と教養の取得                                          |

## 海外事務所研修

| 主な研修                 | 研修内容                                                                                                      | 目標・効果                               |
|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 物産展や博覧会への参加          | 物産展等への出展を希望する自治体等への各種支援等、現地業務を通じてスキルアップを図ります。                                                             | 自治体支援のノウハウ等の習得                      |
| 国際的シンポジウムや交流会議の開催    | シンポジウム開催に当たっての調整等、現地業務を通じてスキルアップを図ります。                                                                    | 業務推進のためのノウハウ等の習得                    |
| 各国の地方自治制度、文化や慣習の習得   | 現地自治体を訪問し、両国地方制度に関する意見交換等を行います。                                                                           | 地方自治制度、各国の特色等の習得                    |
| 現地大学・国際会議でのプレゼンテーション | 担当地域の大学・国際会議において、自治体の政策等について、英語によるプレゼンテーションや意見交換等を行います。（ニューヨーク事務所・シンガポール事務所・シドニー事務所）                      | プレゼン技術の向上、海外の現状理解                   |
| 自治体への訪問・インターンシップ研修   | 各国の地方自治・地方行財政への理解を深めるとともに、現地調査等の実践を通じてヒューマンスキル・語学力を磨きます。（訪問研修：ニューヨーク事務所・ロンドン事務所、インターンシップ研修：パリ事務所・シドニー事務所） | 各国の自治体政策等に関する理解の向上、コミュニケーションスキル等の向上 |

クエア本部には、外国籍職員（プログラム・コーディネーター）が在籍しています。様々な国籍の職員と共に仕事をすることで、本部勤務においても国際感覚を養うことができます。



本部勤務者の海外事務所研修



プログラム・コーディネーターとの打合せ（東京本部）



# クレア勤務経験者の声

クレアでの本部勤務及び海外事務所勤務を通じて得た様々な経験は、貴重な財産となり、派遣元の自治体に復帰してからも活かされています。

## クレアでの経験を活かした地域国際化の推進

ニューヨーク事務所での経験は、帰任後、国際業務に携わる私にとっての大きな道標となっています。「ギリギリまで取れないアポイントや急な変更対応」の経験は、海外出張時のスケジュール調整やロジの設定、現地での柔軟かつ迅速な対応に活かされています。「イベントでのPR活動」の経験は、例えば、パンフレット作成時に、どのようなデザインや内容が外国人の興味・関心を引くか、現地で得た知見をもとに、より効果的な海外PR戦略の立案に繋がっています。「海外生活での多国籍なご近所づきあい」の経験は、多文化共生の推進の取組に活かされ、異文化理解やコミュニケーションギャップ解消に貢献しています。台湾からの半導体企業の進出に伴い、急速に本市の国際化が進む中で、様々な対応や判断を求められる際に、これらのスキルやマインドセットは私の大きな強みとなっています。この経験をより多くの職員に伝えていき、国際業務に興味関心を持つ職員を増やしていくことが私の目標です。



姉妹都市であるサンアントニオ市の市長と面会

安浪 真

熊本市 政策局 総合政策部  
国際課 副課長



友好交流都市である台湾・高雄市とのマロン交流

クレア勤務時の所属

● 令和2年4月～3年3月 交流親善課 主査 ● 令和3年4月～5年3月 ニューヨーク事務所 所長補佐

## 「挑戦」と「出会い」の充実した3年間

私の派遣期間中は、コロナ禍のため、業務上も日常生活上も例年どおりとはいかない状況でしたが、東京本部でのJETプログラム参加者向けオンライン教材の作成や、ロンドン事務所での日本の地方の食をPRするオンラインイベントの企画・開催など、制約がある時期だからこそ新しいことに挑戦し続けることができた3年間でした。また、英国の自治体職員等と対話する中で、日本と英国の地方行政や職員の働き方の違いなどの気づきを得て、自国をより客観的に見るできるようになりました。帰国後に発生した令和6年能登半島地震後に、クレアで勤務を共にした方々からのご連絡や被災地へのご支援をいただきました。クレアでの絆も大切にし、海外勤務で得た経験を震災からの復興や今後の業務に生かしていきます。



Greater London Authority訪問時の様子

西川 史星

石川県 文化観光スポーツ部  
観光戦略課 課長補佐



能登半島地震からの観光面での復興を話し合う会議の様子

クレア勤務時の所属

● 令和2年4月～3年3月 研修・カウンセリング課 主査 ● 令和3年4月～5年3月 ロンドン事務所 所長補佐

## 人脈を活かして、佐賀から世界へ

佐賀とは大きく異なる環境で、日々新たなことを経験させていただきました。欧州での滞在もフランス語の勉強も初めての経験でしたが、上司や同期のサポートもあって、充実した派遣期間を過ごすことができました。その中で出会った方々とのご縁は、派遣で得られたものの一つです。帰国後は県産品の海外展開を担当しており、派遣時に築いた人脈が役立っています。特に、フランスの関係者から現地情報を得たり、時にはサポートを受けつつ展示会に臨んだり、現地でのご縁が佐賀県の事業に繋がっていることを実感しています。現地情報をよく知る方々からのお話は、事業を実画する上で貴重です。今後も、クレアで繋がったご縁を大切に、協力を得ながら、県産品の魅力発信に努めていきたいと思っています。



フランスのお客さんに日本を紹介

島内 智子

佐賀県 産業労働部  
流通・貿易課 主査



佐賀・嬉野茶の試飲会で佐賀について説明

クレア勤務時の所属

● 令和3年4月～4年3月 交流親善課 主査 ● 令和4年4月～6年3月 パリ事務所 所長補佐

## クレアでの海外経験がもたらした成長と繋がり

クレアでの3年間は、私にとって非常に貴重な財産です。海外赴任では、所管国で多くの事業を実施しました。各国と事前に調整していても、当日予期せぬ変更や課題に直面することが多く、冷静な判断力と臨機応変な対応力を養うことができました。また、仕事だけでなくプライベートでも積極的に様々な国を訪れ、多様な価値観に触れたことで自身の視野が広がりました。帰国後も元シンガポール事務所の他自治体職員と定期的に集まったり、SNSで情報交換したりして、派遣後も交流を続けていくことがクレア派遣の魅力の一つだと思います。現在は、主に海外からのインバウンド事業に携わっており、海外経験を活かした鹿児島県の情報発信や受入環境整備に取り組んでいます。



JETAAインド支部主催の日印国交樹立70周年記念事業への参加

新原 祥子

鹿児島県 観光・文化スポーツ部  
PR観光課 主査



チャイナエアライン復便に伴う空港出迎え

クレア勤務時の所属

● 令和3年4月～4年3月 調整課 主事 ● 令和4年4月～6年3月 シンガポール事務所 所長補佐



## クレア勤務でのさまざまな経験

- 多文化共生のサポート
- 国際交流への貢献
- 海外ネットワークの構築
- 観光客誘致活動
- 日本企業の海外展開支援
- 地域のブランド化
- 異文化コミュニケーション
- 外国語での折衝
- 情報収集・分析
- 自治体の外交戦略の構築

## 地域の国際化に役立つ人材へ

- ① 国際業務のジェネラリストであると同時に、多文化共生、経済交流等の専門領域を持ち、**地域の国際化業務に臨機応変に対応できる高いスキルを習得**
- ② 国際化を通して、地域の活性化に寄与し、**地域ひいては、日本の国際的プレゼンスの向上、共存共栄に貢献**

## 自治体を世界に売り込む

海外事務所へ期待される役割の一つは、海外で自治体を売り込み、観光やビジネス需要を開拓することです。ソウル事務所では、日本旅行番組の制作や日韓交流おまつり等大規模イベントでの自治体 PR のほか、現地旅行会社向け商談会への自治体の参加支援などを行いました。業務の中で、現地の旅行代理店、貿易事業者や大学関係者等、多方面での人脈を培うと共に、韓国の最新観光トレンドや日本酒の消費動向、日本産木材の販路開拓などに関する幅広い知見を得る機会にも恵まれました。こうした学びを自治体に還元するため、帰任後は国際線の担当者として、旅行会社や航空会社と連携してプロモーション事業を実施するなどし、韓国での人脈と経験を生かして業務に携わることができました。



現地の旅行博覧会にて自治体をPRする様子

### 奥野 秀樹

愛媛県 観光スポーツ文化部  
観光国際課 航空政策室 主任



韓国航空会社との協議の様子

### クレア勤務時の所属

● 平成29年4月～30年3月 調整課 主査 ● 平成30年4月～令和2年3月 ソウル事務所 所長補佐

## 世界を身近に手繰り寄せる！

クレアで勤務するまでは海外は他人事の世界でした。オーストラリアからのスキー旅行者の誘客をミッションにクレアに派遣され、最初の1年は、日本の自治体の海外への動向を知り、シドニー事務所に着任してからの2年間は市のPRを行いつつ、姉妹都市関係の業務に携わり、また、コロナ禍の行動制限の中でインターンシップを現地の自治体に快く受け入れていただきながら、旅行関係者や姉妹都市関係者、自治体関係者など幅広い人脈を構築できました。今でもその人脈に助けられながら、クレアで培った情報収集力で、インバウンド誘客に加え、市産品の輸出や国際交流に関する業務を、オーストラリアだけでなく海外の方とお仕事を一緒にさせていただく機会を作ることができ、世界の中で仕事ができている実感を持っています。私でもできました！あなたならもっとできます！



シドニーで開催された旅行博で黒石市をPR

### 高橋 豪

黒石市 企画財政部 企画課  
国際・地域交流係 係長



黒石市に招へいたオーストラリアの旅行会社関係者に県内八甲田と黒石市を結んだ旅行ルートを提案

### クレア勤務時の所属

● 平成30年4月～31年3月 経済交流課 主査 ● 平成31年4月～令和3年3月 シドニー事務所 所長補佐

## クレアでの学びを県政へ

北京事務所への派遣は、私の職務人生において大きな転機となりました。現地での業務では、言語や文化の違いに加え、予期せぬトラブルにも直面し、特に地方政府との連絡調整やイベント等の出展の際には、細やかな配慮と柔軟な対応力が求められました。こうした困難を現地スタッフや他自治体の方々と協力しながら乗り越える中で、異文化環境でのコミュニケーション力や問題解決力が向上し、自分の視野も広がったと感じています。現在は、企業誘致や海運振興を担当していますが、北京で培った国際感覚やネットワーク、そして行動力は、国内外の多様な関係者と連携して愛媛の産業振興を進めるうえで大きな強みとなっており、クレアで得た経験を、今後も県政の発展に活かしていきたいと考えています。



北京国際園芸博覧会への出展

### 齋藤 和輝

愛媛県 経済労働部  
産業雇用局 企業立地課



半導体展示会場で愛媛県セミナー

### クレア勤務時の所属

● 平成30年4月～31年3月 交流親善課 主事 ● 平成31年4月～令和3年3月 北京事務所 所長補佐

## 東京から世界と地元を見つめる

国内外さまざまな出身地の職員が所属する本部での2年間は、新たな発見が多く、これまで囚われていた常識が覆っていくような、刺激的な期間でした。業務では、世界各国からの来客対応や大型会議の調整などを経験したほか、海外事務所研修では、ここには書ききれないほどの経験とプレッシャーを味わうため、突破力や度胸が養われました。2年ぶりに戻った北広島市では、まちの様子は刻々と変化し、変化に対応するだけでなく、変化を自ら起こしていくような仕事求められています。クレアの派遣で得た、さまざまな考え方に柔軟に心を開く力、国内外から情報を得る力、そして度胸は、大きな変動の局面にある北広島市の発展に貢献する上での貴重な土台となったと感じています。



Cobb Countyへの訪問の様子

### 白水 美里

北広島市  
経済部 スポーツ振興課 主査



北広島市に変化をもたらしている北海道ボールパークFビレッジ

### クレア勤務時の所属

● 令和5年4月～7年3月 交流親善課 主事



# 自治体の 海外活動最前線 で働く

クレアの海外事務所は、自治体が海外で活動する際の後方支援を担う重要な存在です。海外事務所勤務を通じ、グローバルな視点での政策立案能力等を得得ることから、将来の幹部職員を育成するには最適な環境といえます。

## 各自治体からの要請に基づく海外業務の支援

| 主な業務内容                                                                                                                                                    | 目標・効果                                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>自治体が海外で業務を行う際の事前調整や現地での同行等のサポート</li><li>自治体等から照会を受けた海外調査の実施及び回答</li><li>派遣元自治体の特定ミッションに関して、現地駐在員としての役割を担当</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>多様なニーズに応える専門的知識の習得</li><li>さまざまな業種・地位にある相手との折衝能力の向上</li></ul> |

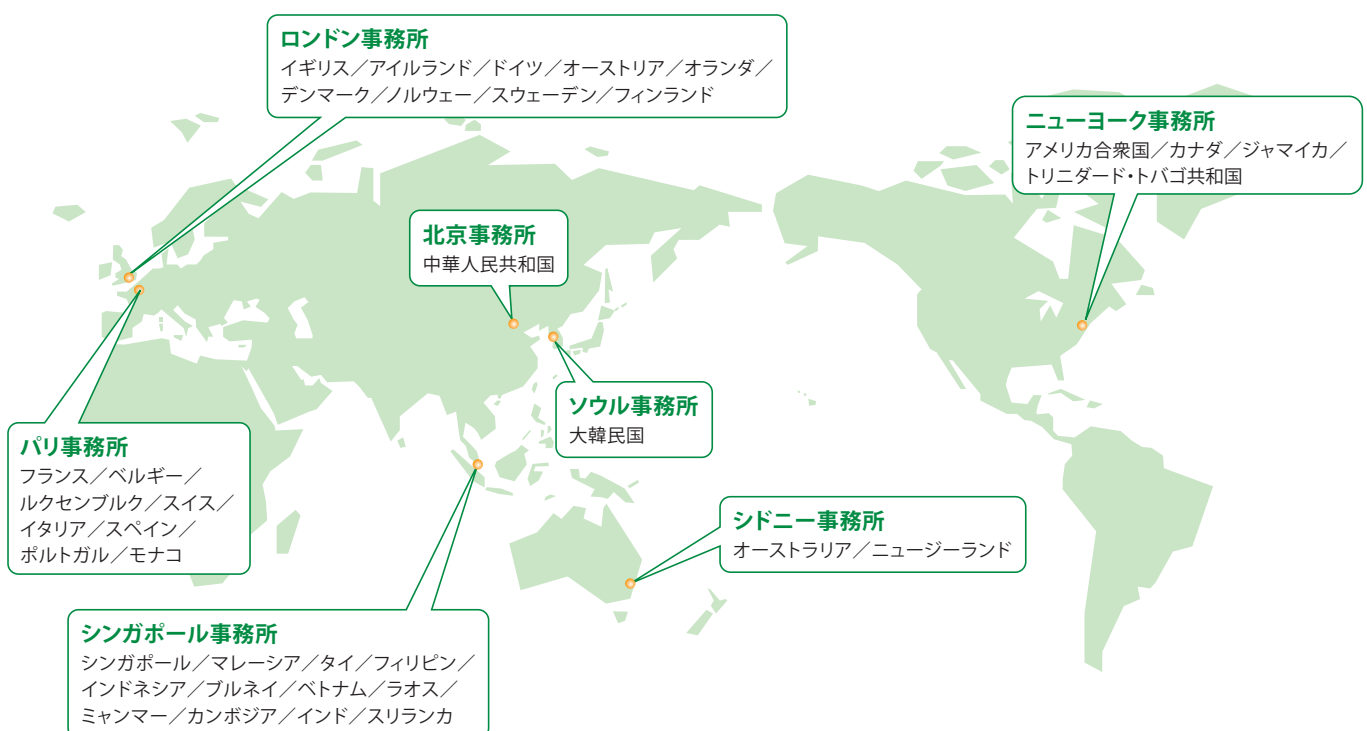
## 特定テーマにかかる調査研究活動

| 主な業務内容                                                                                                                                          | 目標・効果                                                                                                                              |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>諸外国における地方行財政制度、海外自治体の施策等に関する情報収集及び調査研究</li><li>調査・研究の成果を、「各国の地方自治シリーズ」及び「クレアレポート」として協会ホームページで公表</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>諸外国の制度との比較検討を通じて、日本の地方自治制度に関する理解・考察の深化</li><li>企画・情報収集・論文作成を通じ、多角的な視点に立った政策立案能力の向上</li></ul> |

## 各海外事務所の事業実施

| 主な業務内容                                                                                                                                                                                                                                                              | 目標・効果                                                                                                              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>各海外事務所がそれぞれの地域で企画する事業の実施（現地展示会への出展等）<br/>ニューヨーク事務所：アニメNYC<br/>ロンドン事務所：JAPAN MATSURI パリ事務所：サロン・デ・メール<br/>シンガポール事務所：アニメフェスティバル ソウル事務所：日韓交流おまつり<br/>シドニー事務所：日本祭り 北京事務所：旅行博覧会 等</li><li>東京本部が（又は国と共同で）企画・実施する事業の現地サイド業務</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>事業実施に係る企画・調整・運営能力の向上</li><li>現地自治体との相互理解の促進</li><li>幅広い人的ネットワークの形成</li></ul> |

## 海外事務所 担当地域



## 募 集 要 項

### ◎ 職員の派遣形態

自治体からクレアに派遣される職員の派遣形態には、本部勤務と海外事務所勤務の2つのパターンがあります。

|          | 期間及び勤務場所              | 派遣形態     | 身分                  | 給与    | 海外赴任中の滞在経費            | 赴任旅費              | 出張旅費・研修費用 |
|----------|-----------------------|----------|---------------------|-------|-----------------------|-------------------|-----------|
| 本部勤務者    | 2年間 東京本部              | 派遣法による派遣 | 派遣元の身分及びクレアの主査等     | クレア負担 | ——                    | クレア負担<br>(クレア着任時) | クレア負担     |
| 海外事務所勤務者 | 1年間 東京本部<br>2年間 海外事務所 | 研修派遣     | 派遣元の身分及び海外事務所の所長補佐等 | 派遣元負担 | 派遣元負担<br>(クレアが派遣元に助成) | 派遣元負担             | クレア負担     |

### ◎ 勤務条件

#### 本部勤務者

**勤務時間** 9:00～17:45（休憩時間は12:00～13:00）

※時差出勤・在宅勤務制度あり

**休 日** 土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

**休 暇** 年次有給休暇（20日、繰越可）、夏季休暇、慶弔休暇 等

#### 海外事務所勤務者

**勤務時間** 所在する地域により異なる

**休 日** 土・日曜日、勤務する国の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

**休 暇** 年次有給休暇（20日、繰越可）、夏季休暇、慶弔休暇 等

### ◎ 福利厚生

健康保険、互助会等の福利厚生は派遣元からそのまま継続されます。財形貯蓄、貸付金等は所定の手続きが必要になる場合がありますので、派遣元及びクレアの担当者にお尋ねください。

### ◎ クレア派遣前の職務経験 等

福祉、税、農林水産、土木・建設、観光、商工 等、さまざまな職歴を持つ職員が派遣されています。

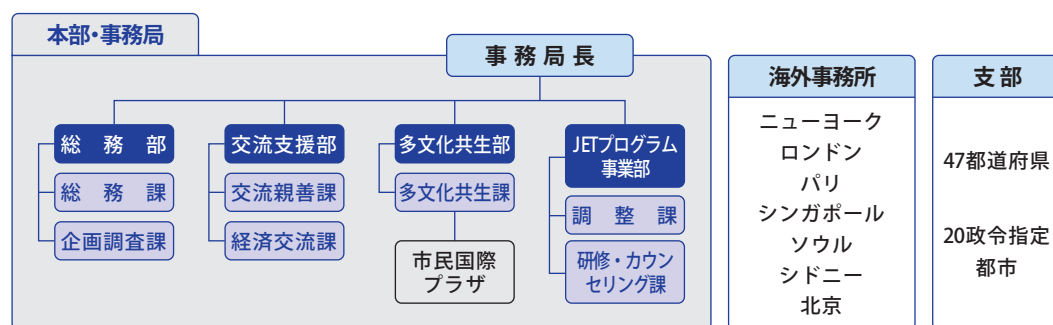
### ◎ 滞在経費助成金

海外事務所派遣期間中にかかる滞在経費について、派遣職員が海外に居住することに伴って増加する経費を対象に、クレアから派遣元団体にに対し、海外事務所に応じた額を助成します。（下記限度額を上限として、対象経費の実績に応じて助成）

| 海外事務所 | ニューヨーク | ロンドン  | パリ    | シンガポール | ソウル   | シドニー  | 北京    |
|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 助成限度額 | 495万円  | 504万円 | 387万円 | 423万円  | 324万円 | 324万円 | 342万円 |

## CLAIR（クレア）とは

一般財団法人 自治体国際化協会（Council of Local Authorities for International Relations）の略称です。東京に事務局・本部を構え、ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、シドニー、北京に海外事務所を設置しています。自治体の海外活動の支援や、諸外国の地域活性化に関する情報収集、さらには日本の地方自治制度を世界へ発信するなど、自治体と世界各国の架け橋として活動しています。



### ◎ お問い合わせ

総務部 総務課

TEL 03-5213-1722 FAX 03-5213-1741

E-mail somu@clair.or.jp



一般財団法人

自治体国際化協会（CLAIR）

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル6・7F

<https://www.clair.or.jp>



クレアの事業概要はこちら

<https://www.clair.or.jp/j/clair/docs/pamphlet.pdf>



クレアへ職員を派遣した自治体の声はこちら

<https://www.clair.or.jp/j/forum/forum/articles/index-430.html>